

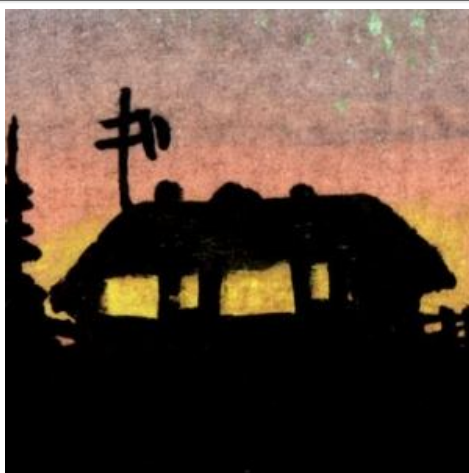
「地方地磁気時刻」という非常に特殊な時刻概念があります ごく大雑把に言うと「地方地磁気時刻が0時の時 その地方ではオーロラが最も見えやすい」ということです スウェーデン北部では「地方地磁気時刻0時」はおよそ「地方標準時午後10時」に相当し その頃明るいオーロラがよく見えます しかし時には まだ暮れ切らぬ空に 気の早いオーロラが舞い始めることもあります そんなオーロラが湖水に反映したら どんなに美しいことでしょう



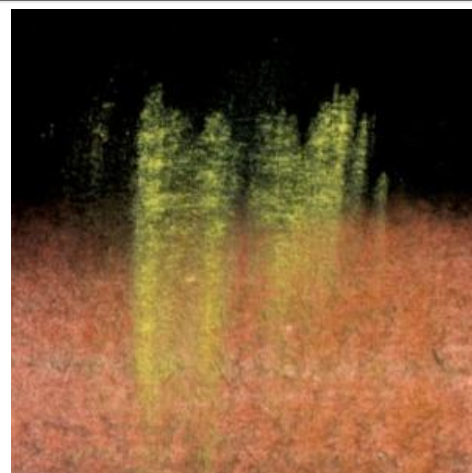
これが完成した絵です



1、主題のオーロラは 背景のグラデーションの空が完全に乾いてから 淡い緑と白のパスティルで描きます



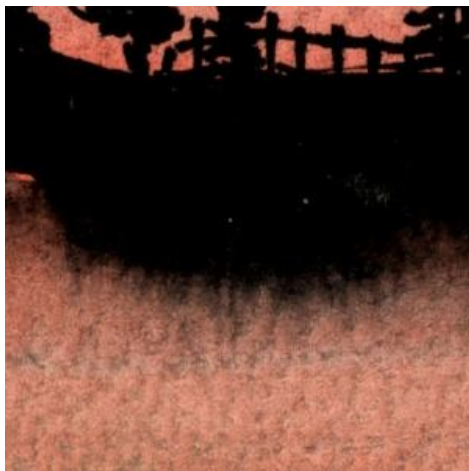
2、小屋は完全なシルエットで 窓の灯火は先に黄色のパスティルで描き その後小屋を描きます



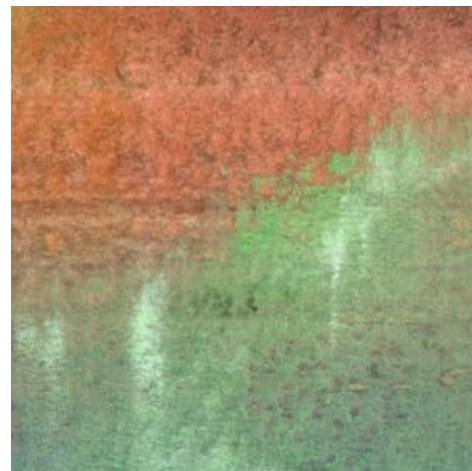
3、小屋の灯火の反映 これも黄色のパスティルを 指先で下に伸ばします



4、針葉樹のシルエット 木の高さや木と木の间隔は 意図的にバラバラにします



5、黒が乾かないうちに 水だけの筆を素早く横に動かして滲ませる「ロバート・ティリング効果」を使っています



6、オーロラの湖面への反映も パステルを指先で伸ばして表現しています